立山ブランド認定審査シート

(1)基本コンセプト イ 年間100万人が訪れる立山黒部アルペンルートの観光客をターゲットとする。 ロ 町の農産物・加工品を全国に広め、立山町のイメージアップを図る。ハ 農産物生産者、加工品製造者との連携を図り、町全体の活性化につなげる。		立口ノノン「pi)に併旦ン 「
グットとする。 ロ 町の農産物・加工品を全国に広め、立山町のイメージアップを図る。 ハ 農産物生産者、加工品製造者との連携を図り、町全体の活性化につなける。 イ 立山町で生産された材料を主原料又は中心的な材料として加工し、製造された加工品 ロ 立山町で生産された農産物 イ 生産、製造等に立山町の土壌・水・気候条件・素材等の活用がなされている。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。ハ 立山町を連想させる取り組みやエピソードがある。伝統的な技法・新しい技術が活用されている。 市 商品特性(品質、形状、味、色など)、製法、デザイン等特長がある。	視点	認定基準
口 町の農産物・加工品を全国に広め、立山町のイメージアップを図る。 ハ 農産物生産者、加工品製造者との連携を図り、町全体の活性化につなげる。	(1)基本コンセプト	
(2)商品コンセプト		
(2)商品コンセプト イ 立山町で生産された材料を主原料又は中心的な材料として加工し、製造された加工品 ロ 立山町で生産された農産物 イ 生産、製造等に立山町の土壌・水・気候条件・素材等の活用がなされている。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。ハ 立山町を連想させる取り組みやエピソードがある。伝統的な技法・新しい技術が活用されている。市品特性(品質、形状、味、色など)、製法、デザイン等特長がある。ケッシスを、信頼性) (4)危機管理 (少妻全品質管理を徹底する体制が整備され、消費者に対し保証できること。(少責任所在が明確(の検査体制の確立(の)環境に配慮した取組(つ苦情・要望への対応体制整備)ル 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。(り食品衛生法(の計量法(の計量法)の計量法(の計量法)を基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。が、意匠権など他の権利を侵害していないこと。ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。ホ 意匠権などの権利を侵害していないこと。ホ 意匠権などの権利を侵害していないこと。カ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。カ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。		
(2)商品コンセプト イ 立山町で生産された材料を主原料又は中心的な材料として加工し、製造された加工品 ロ 立山町で生産された農産物 イ 生産、製造等に立山町の土壌・水・気候条件・素材等の活用がなされている。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。		
(3)立山町らしさ ロ 立山町で生産された農産物 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。	() ()	
(3)立山町らしさ (3)立山町らしさ (独自性) イ 生産、製造等に立山町の土壌・水・気候条件・素材等の活用がなされている。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。 ハ 立山町を連想させる取り組みやエピソードがある。 伝統的な技法・新しい技術が活用されている。 市 商品特性(品質、形状、味、色など)、製法、デザイン等特長がある。 (4)危機管理 イ 生産・出荷、等級基準等の商品規格が統一されている。 ロ 安全品質管理を徹底する体制が整備され、消費者に対し保証できること。 (イ)責任所在が明確 (ロ)検査体制の確立 (ハ環境に配慮した取組 (こ)苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (イ)食品衛生法 (ロ)計量法 (ロ)計量法 (ハ不当景品類及び不当表示防止法 (こ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 、 法令よよる許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 「 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 日 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。	(2)商品コンセプト	
(3)立山町らしさ イ 生産、製造等に立山町の土壌・水・気候条件・素材等の活用がなされている。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。 ハ 立山町を連想させる取り組みやエピソードがある。 伝統的な技法・新しい技術が活用されている。		
(独自性) れている。 ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。 ハ 立山町を連想させる取り組みやエピソードがある。 ニ 伝統的な技法・新しい技術が活用されている。 ホ 商品特性(品質、形状、味、色など)、製法、デザイン等特長がある。 (安心、安全、	(a) 1, 1 m 3) (-	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
ロ 地域に根ざした伝統・歴史などストーリーがある。 ハ 立山町を連想させる取り組みやエピソードがある。 ニ 伝統的な技法・新しい技術が活用されている。 ホ 商品特性(品質、形状、味、色など)、製法、デザイン等特長がある。 (4)危機管理 (安心、安全、 ロ 安全品質管理を徹底する体制が整備され、消費者に対し保証できること。 (()責任所在が明確 (申検査体制の確立 ())環境に配慮した取組 (生)苦情・要望への対応体制整備 (中)人会基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (()食品衛生法 (申)計量法 (ル)不当景品類及び不当表示防止法 (中)計量法 (ル)不当景品類及び不当表示防止法 (ロ)制量法 (カ)不当景品類及び不当表示防止法 (カ)不当景品類及び不当表示防止法 (カ)不当景品類及び不当表示防止法 (カ)不当景品類及び不当表示防止法 (カ)不当景品類及び不当表示防止法 (カ)不当最に登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 カ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		
ハ 立山町を連想させる取り組みやエピソードがある。 二 伝統的な技法・新しい技術が活用されている。 ホ 商品特性(品質、形状、味、色など)、製法、デザイン等特長がある。 (4)危機管理 イ 生産・出荷、等級基準等の商品規格が統一されている。 口 安全品質管理を徹底する体制が整備され、消費者に対し保証できること。 (/)責任所在が明確 (ロ)検査体制の確立 (ハ)環境に配慮した取組 (ニ)苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (/)食品衛生法 (ロ)計量法 (ハ)不当景品類及び不当表示防止法 (ニ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 ハ 非請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。	(独自性) 	
二 伝統的な技法・新しい技術が活用されている。 ホ 商品特性(品質、形状、味、色など)、製法、デザイン等特長がある。 (4)危機管理 (安心、安全、		
(4)危機管理 (安心、安全、		
(4)危機管理		
(4)危機管理 イ 生産・出荷、等級基準等の商品規格が統一されている。 ロ 安全品質管理を徹底する体制が整備され、消費者に対し保証できる こと。 (グ)責任所在が明確 (D)検査体制の確立 (グ)環境に配慮した取組 (ご苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (グ食品衛生法 (D)計量法 (グ)不当景品類及び不当表示防止法 (ご観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 ヘ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		
(安心、安全、	/ \ ha Lill hala area	
(の検査体制の確立 (の検査体制の確立 (の検査体制の確立 (の)環境に配慮した取組 (こ)苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (()食品衛生法 (の)計量法 (の)不当景品類及び不当表示防止法 (こ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 「 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 (6)将来性 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		
(イ)責任所在が明確 (ロ)検査体制の確立 (ハ)環境に配慮した取組 (ニ)苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (イ)食品衛生法 (ロ)計量法 (ハ)不当景品類及び不当表示防止法 (ニ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 (6)将来性 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		
(ロ)検査体制の確立 (ハ)環境に配慮した取組 (ニ)苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (イ)食品衛生法 (ロ)計量法 (ハ)不当景品類及び不当表示防止法 (ニ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 ヘ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。	信頼性)	
(ハ)環境に配慮した取組 (コ苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (イ)食品衛生法 (ロ)計量法 (ハ)不当景品類及び不当表示防止法 (コ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 (6)将来性 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		
(こ)苦情・要望への対応体制整備 ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (イ)食品衛生法 (ロ)計量法 (ハ)不当景品類及び不当表示防止法 (こ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		
ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。 (イ)食品衛生法 (ロ)計量法 (ハ)不当景品類及び不当表示防止法 (コ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
(イ)食品衛生法 (ロ)計量法 (ハア当景品類及び不当表示防止法 (二)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		(二)苦情・要望への対応体制整備
(p)計量法 (n)不当景品類及び不当表示防止法 (二)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 二 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		ハ 法令基準、製造基準、表示基準等を遵守していること。
(ハ)不当景品類及び不当表示防止法 (二)観光土産の表示に関する公正競争規約 等 ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。 ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。 へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		(4)食品衛生法
(こ)観光土産の表示に関する公正競争規約 等		(口)計量法
		(ハ)不当景品類及び不当表示防止法
ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。		(二)観光土産の表示に関する公正競争規約 等
 たっによる許可または認可を必要とするものは、当該許可または認可をうけていること。 (5)市場性 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 産品の価値の向上に努めていること。 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 (6)将来性 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。 		ニ 他の特許品または登録品の模造品でないこと。
可をうけていること。 (5)市場性		ホ 意匠権など他の権利を侵害していないこと。
(5)市場性 イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。 ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		へ 法令による許可または認可を必要とするものは、当該許可または認
ロ 産品の価値の向上に努めていること。 ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		可をうけていること。
ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受けていると認められること。 (6)将来性 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。	(5)市場性	イ 市場の拡大に向け、積極的に取り組んでいること。
けていると認められること。(6)将来性イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		ロ 産品の価値の向上に努めていること。
(6)将来性 イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。		ハ 申請時において商品に1年以上の販売実績があり、一定の評価を受
		けていると認められること。
ローカ山町のイメージア、プロ音融オスメの	(6)将来性	イ 生産者等の意欲が強く、事業展開の継続性が認められる。
ローエ川町のイグーンノヅノに具帆するもの。		ロ 立山町のイメージアップに貢献するもの。